

銅合金に こだわる!

手を広げず
技術に
磨きを



大阪府堺市の不二合金（☎072・262・9440）は、平成28年に創業100周年を迎える。銅合金にこだわり、手を広げずに技術に磨きをかけながらさらなる長寿企業に挑戦する。

●●●●● 堺市の不二合金

「大正5年の創業以来、鋳物づくりに取り組んできました。ここまで長く続けられたのは、ほかの商品に手を出さずに鋳物に絞り込んだからでしょう」と、3代目の遠藤和男社長。独自の技術にこだわり、銅合金の鋳物づくりに徹する。ギア、軸受などの多品種少量

の特殊鋳物部品、造船関連では船舶のベル、汽笛に使われる鋳物部品を製造する。国産でベルや汽笛の鋳物部品をつくれるのは、今では同社だけとなった。「納得する鋳物をつくってくれるところが少なくなる中、同業者が廃業したのでぜひお願いしたいと、営業しなくても注文が舞い込みます」と。ホームページやクチコミで受注、売り上げを伸ばしている。中でも船舶用ベルでは累計4万個を突破し、日本の造船業を陰でしっかり支えている。

創業100周年

明るく、キレイな工場では若手社員が目立ち、手作業で鋳物づくりに取り組む。「若い人材が増えています。これからは銅以外のチタンなど新しい材料にも挑戦したいですね」と遠藤社長。

次の100年に向かって新たなスタートを切ろうとしている。

